

令和5年度 第28期もりメイト育成講座

①開講式・講義（参加者：28期26名）

日 時	令和5年6月24日（土） 9:30～11:30
場 所	広島市農業振興センター（安佐北区深川八丁目）
講 師 (敬称略)	・広島県環境保健協会 和田秀次 ・半林半X修了生 今田新
内 容	今年度は37名の応募があり、抽選で選ばれた30名が「第28期もりメイト育成講座」受講生に決定しました。 開講式後、2つの講義を行いました。 ★講義1「森林の現状と課題」 森林の歴史や、現在抱えている問題などについて ★講義2「受講にあたって」 全8回の講座の内容と、山仕事の心構え、服装、道具について



②下刈り・樹木学（参加者：28期26名、27期1名 計27名）

日 時	令和5年7月8日（土） 9:00～14:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・広島県環境保健協会 和田秀次 ・半林半X修了生 今田新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、見勢井誠、岩田幸信
内 容	長柄鎌を使って、昨年度の受講生が植林した2年生のコウヨウザンの苗木の生育を妨げる雑草木を刈り払いました。小雨が降る中での作業となりましたが、作業後は苗木の周りがきれいになりました。下刈り作業の後は鎌の刃を研ぎました。 午後からは、フィールドに出て広島にある樹木の名前や特徴を学びました。



③間伐（講習）（参加者：28期26名、27期5名 計31名）

日 時	令和5年9月16日（土） 10:00～15:00
場 所	広島市農業振興センター（安佐北区深川八丁目）
講 師 指導員 (敬称略)	・元安芸北森林組合 脇田育生 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、川原正二、岩田幸信
内 容	午前はチェーンソーの取扱い、間伐の意義や方法などについての講義を受けました。 午後からはチャップス・防振手袋などの防護具を身に付けて丸太の玉切りと受け口・追い口を作る練習を行いました。 講座の最後にチェーンソーの清掃・目立てを行い、翌日の実習に備えました。



④間伐（実習）（参加者：28期26名、27期3名 計29名）

日 時	令和5年9月17日（日） 10:00～15:00
場 所	鉾取山憩の森（安芸区中野東町字三谷）
講 師 指導員 (敬称略)	・佐伯森林組合 阿部康典、斉藤幸宏、折本義浩、廣兼大瑚 ・安芸北森林組合 辰川佑治 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、川原正二、岩田幸信
内 容	前日の練習を振り返りながら、33年生のヒノキの立木の伐倒・玉切り・枝払いをチェーンソーで行いました。 実際の山では、足元が悪かったり、伐倒した木が周囲の木にかかったり、前日の講習とは違う難しさがありましたが、一人1本は伐倒することができました。 ヒノキの間伐は、かかり木が起こりやすく、ロープなどを使用して安全に処理できました。



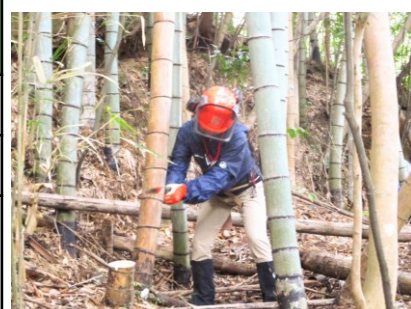
森林ボランティア体験（参加者：28期10名）

日 時	令和5年10月29日（日） 9:30～15:00
場 所	妙國寺裏山（安佐北区白木町大字秋山）
指導員 (敬称略)	・もりメイト倶楽部Hiroshima 佐藤謙治、吉村隆文、見勢井誠、岩田幸信
内 容	NPO法人もりメイト倶楽部Hiroshimaの活動に「森林ボランティア体験」として参加しました。 もりメイト倶楽部山本理事長から、作業現場の説明を受けた後、班ごとに分かれ、枯木の伐採、里山整備、作業道改良の作業をそれぞれ行いました。 指導員や会員から、重心の分からない曲がった広葉樹の伐倒方法や、ツルの絡んだ雑木の除去方法などを教わり、森林ボランティアの活動を体験しました。



⑤竹林整備（参加者：28期24名）

日 時	令和5年11月11日（土） 10:00～15:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・広島県環境保健協会 和田秀次 ・安芸北森林組合 上小田昌平 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、見勢井誠、岩田幸信
内 容	竹挽鋸を使って竹の間伐を行いました。古くなった4年生以上の竹から伐採し、伐った竹の枝を払い、玉切、集積をしました。伐採途中でひっかかってしまった竹は、協力して引っ張り倒しました。 昼時間には里山の植物講座としてヤマノイモのむかごなどを観察しました。



⑥植林（参加者：28期22名）

日 時	令和5年12月2日（土） 9:30～16:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・広島市森林組合 荒木良介 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、見勢井誠、岩田幸信
内 容	今年度はスギを植林しました。 午前は、ノコとナタを使って植林場所の地拵えを行い、午後から山グワで苗木の植林をし、シカやウサギなどの食害から苗木を守るための保護チューブを設置しました。 壁のような急斜面での作業で、移動することも大変でしたが、150本全てを植林することができました。



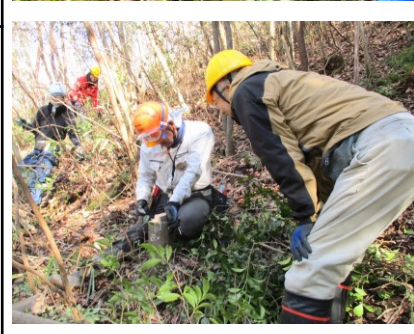
⑦枝打ち（参加者：28期22名、27期1名 計23名）

日 時	令和6年1月13日（土） 10:00～15:00
場 所	私有林（安佐南区沼田町大字阿戸）
講 師 指導員 (敬称略)	・半林半X修了生 今田新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、見勢井誠、岩田幸信
内 容	材木の形質向上や森林の保護を目的に枝を取り除く「枝打ち」を12年生のヒノキで行いました。 地際から2mの高さまで、全ての枝をノコを用いて切り落とし、樹皮がめくれ材の価値が下がらないよう、気を付けて作業をしました。 丁寧に枝打ちをしておくと、木が成長するにつれて切り口が巻き込まれて節のない木材になります。 作業後には森林内の見通しが良く、きれいになりました。



⑧里山整備（参加者：28期20名）

日 時	令和6年2月10日（土） 10:00～15:00
場 所	ひろしま市民の里@安佐（安佐北区安佐町大字久地）
講 師 指導員 (敬称略)	・広島県環境保健協会 和田秀次 ・半林半X修了生 今田新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、吉村隆文、見勢井誠、岩田幸信
内 容	里山整備の目標を「しいたけの原木の森を作る。」「花を見ながら散策を楽しめる場所にする。」ことに定め、ノコとナタを使って整備を行いました。 ヒサカキなどの常緑樹を優先して切り、コナラ、コバノミツバツツジ、ヤマザクラなどの落葉樹はなるべく残すことにしました。 伐った木は枝払い、玉切りをして棚積みしました。 昼時間には講師から、常緑樹の名前や特徴についての講義を受けました。



修了式（参加者：28期17名）	
日 時	令和6年3月2日（土） 10：00～12：00
場 所	広島市農業振興センター（安佐北区深川八丁目）
講 師 指導員 （敬称略）	・半林半X修了生 今田新 ・もりメイト倶楽部Hiroshima 小迫富男、佐藤謙治、見勢井誠、岩田幸信
内 容	受講生30人のうち、27人が修了しました。 修了生からは、講座を通じて「森林を管理していくことの大切さ、難しさを学ぶことができた。」、「基礎的な森林の知識や、安全な作業方法を身に付けることができた。今後は身近なところから作業をしていきたい。」、「森林ボランティア活動に参加し、自身の技術を向上させていきたい。」などの声が聞かれました。

